



平成 28 年 5 月 23 日

各 位

会 社 名 三櫻工業株式会社
代 表 者 取締役社長 篠原 利幸
(コード番号：6584 東証第一部)
問 合 せ 先 会計決算部長 長谷川 貴之
(TEL. 03-5793-8411)

(訂正・数値データ訂正) 「平成 28 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成 28 年 5 月 13 日に公表いたしました「平成 28 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容に一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおり訂正いたします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信します。

記

1. 訂正の理由

平成 28 年 5 月 13 日の公表後に、記載内容に一部誤りがあることが判明したため、訂正するものであります。

2. 訂正の内容

訂正箇所には下線を付しております。

[サマリー情報 1. 平成 28 年 3 月期の連結業績 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)]

(訂正前)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28 年 3 月期	130,008	△0.5	5,250	△10.1	4,255	<u>△17.0</u>	△618	—
27 年 3 月期	130,627	24.7	5,840	26.6	5,123	7.3	1,577	△27.9

(訂正後)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28 年 3 月期	130,008	△0.5	5,250	△10.1	4,255	<u>△16.9</u>	△618	—
27 年 3 月期	130,627	24.7	5,840	26.6	5,123	7.3	1,577	△27.9

[サマリー情報 ※ 監査手続の実施状況に関する表示]

(訂正前)

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

(訂正後)

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく連結財務諸表に対する監査手続は終了しておりません。

[添付資料 2 ページ 1. 経営成績・財政状態に関する分析 (1) 経営成績に関する分析]

(訂正前)

【所在地別セグメントの状況】

(中国)

新工場の本格稼働による直噴フューエルインジェクションレール製品の日本向け出荷の拡大等により、売上高は 108 億 35 百万円（前年同期比 4.7%増）、営業利益は 4 億 36 百万円（前年同期比 481.3%増）と増収増益となりました。

(訂正後)

【所在地別セグメントの状況】

(中国)

新工場の本格稼働による直噴フューエルインジェクションレール製品の日本向け出荷の拡大等により、売上高は 108 億 35 百万円（前年同期比 4.7%増）、営業利益は 4 億 36 百万円（前年同期比 479.3%増）と増収増益となりました。

(訂正前)

通期連結業績見通し

売上高	132,000 百万円	(対前期比	1.5%増加)
営業利益	5,100 百万円	(対前期比	2.9%減少)
経常利益	5,000 百万円	(対前期比	17.5% <u>減少</u>)
親会社株主に帰属する当期純利益	2,000 百万円		

(訂正後)

通期連結業績見通し

売上高	132,000 百万円	(対前期比	1.5%増加)
営業利益	5,100 百万円	(対前期比	2.9%減少)
経常利益	5,000 百万円	(対前期比	17.5% <u>増加</u>)
親会社株主に帰属する当期純利益	2,000 百万円		

[添付資料 2 ページ 1. 経営成績・財政状態に関する分析 (2) 財政状態に関する分析]

(訂正前)

① 資産、負債、純資産の状況に関する分析

純資産は 350 億 69 百万円となり、前連結会計年度末に比べて 82 億 89 百万円減少しました。主な要因は親会社株主に帰属する当期純損失 6 億 18 百万円、配当金支払による減少 8 億 55 百万円、その他有価証券評価差額金の減少 10 億 65 百万円、為替換算調整勘定の減少 13 億 36 百万円、退職給付に係る調整累計額の増加 29 億 4 百万円、少数株主持分の増加 11 億 41 百万円等によるものです。

(訂正後)

純資産は 350 億 69 百万円となり、前連結会計年度末に比べて 82 億 89 百万円減少しました。主な要因は親会社株主に帰属する当期純損失 6 億 18 百万円、配当金支払による減少 8 億 55 百万円、その他有価証券評価差額金の減少 10 億 65 百万円、為替換算調整勘定の減少 13 億 36 百万円、退職給付に係る調整累計額の増加 29 億 4 百万円、非支配株主持分の増加 11 億 41 百万円等によるものです。

[添付資料 12 ページ 連結株主資本等変動計算書]

(訂正前)

当連結会計年度 (自 平成 27 年 4 月 1 日 至 平成 28 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,481	2,998	32,643	△477	38,645
当期変動額					
剰余金の配当			△855		△855
親会社株主に帰属する当期純利益			△618		△618
自己株式の取得				△0	△0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△370			△370
税率変更に伴う固定資産圧縮積立金の増加			1		1
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△370	△1,473	△0	△1,843
当期末残高	3,481	2,628	31,170	△477	36,802

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	3,980	706	△3,038	1,648	3,064	43,357
当期変動額						
剰余金の配当						△855
親会社株主に帰属する当期純利益						△618
自己株式の取得						△0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						△370
税率変更に伴う固定資産圧縮積立金の増加						1
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	<u>1,065</u>	△1,336	△2,904	△5,305	△1,141	△6,446
当期変動額合計	<u>1,065</u>	△1,336	△2,904	△5,305	△1,141	△8,289
当期末残高	<u>5,045</u>	△630	△5,942	△3,657	1,923	35,069

(訂正後)

当連結会計年度 (自 平成 27 年 4 月 1 日 至 平成 28 年 3 月 31 日)

(単位 : 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,481	2,998	32,643	△477	38,645
当期変動額					
剰余金の配当			△855		△855
親会社株主に帰属する 当期純利益			△618		△618
自己株式の取得				△0	△0
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		△370			△370
税率変更に伴う固定資 産圧縮積立金の増加			1		1
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△370	△1,473	△0	△1,843
当期末残高	3,481	2,628	31,170	△477	36,802

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	3,980	706	△3,038	1,648	3,064	43,357
当期変動額						
剰余金の配当						△855
親会社株主に帰属する 当期純利益						△618
自己株式の取得						△0
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動						△370
税率変更に伴う固定資 産圧縮積立金の増加						1
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	△1,065	△1,336	△2,904	△5,305	△1,141	△6,446
当期変動額合計	△1,065	△1,336	△2,904	△5,305	△1,141	△8,289
当期末残高	2,915	△630	△5,942	△3,657	1,923	35,069

以上